

第11回根研究集会およびシンポジウム のお知らせ

以下の要領で、第11回根研究集会および本年度の総会を開催いたします。また、研究集会の翌日に「根の事典」の出版と、つくば近辺の、根に関心のある同志の集まりである「つくば作物根セミナー」の第100回開催を記念して、シンポジウムを開催します。

発表申込数により開始時刻等細部が変更になる可能性があります。プログラムが確定次第、研究会ホームページ(http://www.imicom.or.jp/~jsrr/jsrr_dom/co_11tkb.htm)にてご案内いたします。

【根研究集会】

日時：1999年5月22日（土）

10:00-15:00 口頭発表（途中総会を含む）

15:30-16:30 ポスター発表

17:30-20:00 懇親会

会場：つくば文化会館アルス中央図書館内 アルスホール

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2-8 TEL:0298-56-4311

発表形式：口頭発表（講演12分+8分）（題数によって持ち時間を変更することあり）

ポスター発表（1時間の質疑応答）。ポスターのサイズ等は申し込みのあった方に改めてご連絡申し上げます。

研究集会参加費：1,000円（予定） 懇親会費：4,000円（予定）

宿泊：ご自分で御予約下さい。下記の宿泊案内をご参照下さい。

参加、発表申し込み方法：別掲の書式にて、下記の根研究会事務局までできれば電子メール、ご利用できない場合には、郵送、あるいはFAXにてお知らせ下さい。

参加、発表申し込み締め切り：4月16日（金）必着

要旨原稿締め切り：5月7日（金）必着（口頭発表、ポスター発表いずれも提出して下さい）。

交通案内：

上野駅発JR常磐線（所要時間約60-70分）、荒川沖駅下車、関東鉄道バス 筑波大方面行き（約20分間隔）に乗車（所要時間約30分）、つくばセンター下車で徒歩3分

土浦駅下車、関東鉄道バス 学園都市方面行き（約20分間隔）に乗車（所要時間約30分）、つくばセンター下車で徒歩3分

東京駅八重洲南口発 高速バスつくばセンター行き（約15分間隔）に乗車（所要時間約70分）、つくばセンター下車で徒歩3分

お車でお越しの方へ、常磐高速道（三郷ICより約30分間）の谷田部IC、桜土浦ICから一般道で研究学園都市方面へ（約20分間）。なお、付属の駐車場はありませんが、近くに市営の有料駐車場があります。料金は、1時間220円で、以降30分経過毎に110円です。

宿泊案内：以下の情報は目安ですので、予約される際に各自でホテルにご確認下さい。

料金はシングル素泊で、約6-7千円程度です（筑波第一ホテルのみは1万円程度）。交通のところの時間はつくばセンターまでの所要時間です（そこから会場までは徒歩3分）。

1. 筑波第一ホテル：吾妻1丁目、TEL 0298-52-1112、部屋数 172、交通 徒歩1分
2. ホテルサンルートつくば：花室1145-1、TEL 0298-52-1151、部屋数 65、交通 徒歩5分
3. ホテルグランド東雲：小野崎涌井488、TEL 0298-56-2211、部屋数 65、交通 徒歩5分

4. つくばスカイホテル：小野崎 283-1, TEL 0298-51-0008, 部屋数 76, 交通 徒歩10分
5. ホテルニュー高橋竹園店：竹園 2-10-3, TEL 0298-51-1208, 部屋数 50, 交通 徒歩15分, バス5分（筑波大方面行き）
6. つくばデリーイン：千現 1-12-4, TEL 0268-51-0003, 部屋数 95, 交通 徒歩20分 バス5分（筑波大方面行き）

実行委員会代表：農業研究センター・土壌肥料部・水田土壌肥料研究室 大野智史

〒305-8666 つくば市 観音台 3-1-1 TEL / 0298-38-8827, FAX / 0298-38-8837

E-Mail / satoshi@narc.affrc.go.jp

発表・参加申し込み、要旨原稿送付先（実行委員会宛ではありませんのでご注意ください）：

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学農学部 根研究会事務局 矢野勝也

Fax 052-789-5558, e-mail: kyano@agr.nagoya-u.ac.jp

参加者申し込みをされた方には、おってプログラム、会場、ホテル案内等を発送いたします。

【記念シンポジウム】

日時：1999年5月23日（日）10:00-16:00

会場は、上記の研究集会と同じです。ここへの参加は無料です。

講演者：

阿江教治 氏（農業環境技術研究所環境資源部）

演題：「難溶性土壌リンの作物による特異的溶解・吸収機構の解明に関する研究」

ご自身のご研究の紹介を中心に、「根の研究」の課題と問題点、今後の研究の発展方向についてお話しいただきます。

赤坂庸子 氏（千葉大学大学院自然科学研究科）

演題：「マメ科植物の毛状根と根の研究」

同氏は現在大学院生として研究をされています。97年度根研究会学術奨励賞受賞者（受賞業績名：ラッカセイ根系の形態的特性と根粒形成）です。ご自身のご研究を中心に、今後の研究の夢、研究会に期待することなどをお話しいただきます。

巽 二郎 氏（名古屋大学生命農学研究科）

演題：境界領域としての「根の研究」

同氏は、97年度根研究会学術功労賞受賞者です（受賞業績名：根系構造のフラクタル解析）。従来の研究分野からするとまさに境界領域に属する「根の研究」の今後の発展方向を、研究の内容と組織の面から論じていただきます。

山崎耕宇 氏（東京農業大学総合研究所）

演題：揺籃期の根系研究

同氏は日本における「根の研究」のパイオニアの一人として、先導的な役割を果たしてこられています。これまでの歴史的経緯を踏まえ、研究のあるべき姿についてのお考えをご披露いただきます。また学術会議会員のお立場から、日本や世界の学術の動向における「根の研究」の位置づけについてもお話しいただく予定です。

気軽に発言ができ、議論に参加できる雰囲気にして、率直な意見交流ができる場にしたいと思います。会員以外の方も大歓迎ですので、多数の方の参加をお待ち申し上げます。

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学農学部 根研究会事務局 矢野勝也 行

Fax: 052-789-5558 E-mail: kyano@agr.nagoya-u.ac.jp

参 加 申 込 書 (締め切り 4月16日)

*この書式を使い、Fax、電子メール、または郵便で下記の研究会事務局までお送り下さい。この書式は、研究会ホームページにもあります。(http://www.imicom.or.jp/~jsrr/jsrr_dom/co_11reg.htm)

*お申し込み後、10日以内に確認のご連絡をします。連絡がない場合は、お手数ですが上記事務局にお問い合わせ下さい。

お名前：

連絡先Fax：

連絡先Tel：

連絡先電子メール：

発表希望の有無：いずれかを選んで下さい。時間や場所の制約により、変更をお願いすることがあります。

0. 聴講のみ 1. 口頭発表希望 2. ポスター発表希望

懇親会参加の希望： 1. 参加予定 2. 参加しない

発表される方は、表題（後日の変更も可）をお書き下さい

表題：

翌日5月23日の記念シンポジウムへの参加予定の有無：

1. 参加予定 2. 参加しない

連絡先住所：（そのまま宛名ラベルに使いますので、はっきりとご記入下さい）

〒

氏名：

様

.....切取線.....

発表者への要旨原稿作成のご案内

原稿の書き方：

1. 原稿はA4サイズにて、1ページあるいは2ページ以内。マージンは上下左右ともに25mm。
2. 1行目にタイトル、2行目に氏名（所属）を明記し、中央に揃える。
3. 図表を含む場合は、張り込み完成しておく。
4. 原稿はそのままA4サイズで印刷。

原稿郵送先(今回は実行委員会宛ではないので注意して下さい。締め切り 5月7日)：

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学農学部 根研究会事務局 矢野勝也